



認定プレートを設置する本谷さん
(右)と砂川市長

旧愛国・幸福駅 「恋人の聖地」誕生祭 愛や幸せあふれる スポットに

帯広市内の旧国鉄広尾線愛国・幸福両駅が静岡のNPOから「恋人の聖地」に認定されたことを記念し23日、旧幸福駅で「恋人の聖地誕生祭」が開かれた。認定プレートの設置式やハッピーセレモニー(模擬結婚式)が催され、聖地誕生を祝福した。

帯広観光コンベンション協会と市の主催。帯広出身のオカリナ奏者、本谷美加子さんと砂川敏文市長がプレートを

幸福の鐘近くに設置した。

砂川市長は「愛や幸せにあふれ、全国から人が訪れるスポットとして育ててほしい」とあいさつ。認定プレートは、選定委員でフライダルファッションデザイナーの桂由美さんがデザインし、愛国駅から幸福駅への切符をモチーフにしている。

聖地誕生を記念し2組のハッピーセレモニーも実施。新得町の高橋栄さん(35)、知美さん(32)夫妻が第1号となった。9月に第1子が誕生する

予定で、「いい思い出になった。日本や世界中の人に来てほしい」と笑顔を見せていた。

(中津川甫)